

### 厚労省のパート活躍推進企業

## ハートフル(高崎)最優良賞

認定NPO法人ハートフル(高崎市石原町、桜井宏子代表)は、厚生労働省の「パートタイム労働者活躍推進企業表彰」の最優良賞を受賞した。2015年度に始まった制度で、イトーヨーカ堂(東京都)とともに初回の最優良に輝いた。

同制度は、パートタイム労働者の働きや貢献に見合った正社員とパートタイム労働者の同一労働同一処遇の取組みを促進するために始まった。全国の47社から応募があり、書類審査、現地ヒアリングで選んだ。

ハートフルは1999年設立で、訪問介護やデイサービス事業を営む。73人の従業員のうち、パートタイム労働者が58人。正社員とパートタイム労働者の同一労働同一処遇を目指し、賞与について同じ評価制度で計算する点などが高く評価された。

同法人は、休日を取りやすい仕組みづくりも進め、希望通りに休めるようにしている。訪問介護業務では、代わりを務めたパート労働者にポイントを付与

し、20歳未満だとクオカードがもらえる制度を導入、同僚に気兼ねなく休みを取れるようにした。チャイルド休暇や誕生日休暇など多様な休暇制度も設けている。

こうした取り組みで2010〜13年度の退職者が平均18・5人だったのに対し、14年度は7人、15年度は2人(10月現在)と激減。募集や教育コストが削減できたほか、就職希望者も増えているという。

事業運営部介護事業担当の桑嶋幸敬さん(36)は「経営理念に沿ってやってきたことが間違っていないかったと実感した。これからも働きやすい環境を整えていきたい」と話している。

県内からは他に、COOLO(桐生市)が優良賞を受賞した。



税制改正案について説明する神谷さん

### 税制改正案概要を説明

前橋財務事務所

財務省前橋財務事務所(松永雅博所長)は、前橋市大手町の前橋地方合同庁舎で税と財政に関する講演会を開いた。財務省主税局税制

第一課の神谷信課長補佐が、新年度の税制改正案の概要を説明した。

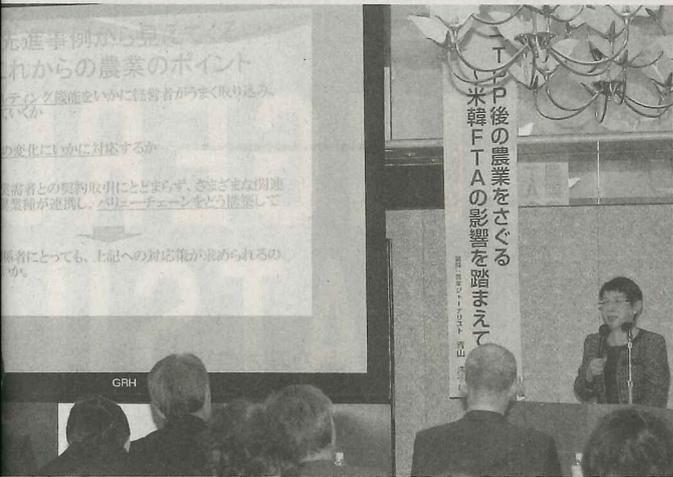
法人実効税率は29・97%と「目標としていた20%台を実現する」と強調。軽減税率制度については同じコンビニエンスストアでも弁当や惣菜は軽減、店内

## TPP後の農業 青山さんが講演

県農業法人協会が総会

県農業法人協会(須藤泰人会長)は前橋市内のホテルで第14回通常総会を開き、農業ジャーナリストの青山浩子さんが「環太平洋連携協定(TPP)後の農業をさぐる」と題して講演した。

青山さんは、日本と韓国の農業の特徴や問題など類似点を説明。



講演する青山さん

画と予算案を承認しない」と協会の役割をた。須藤会長は「日本強調した。役員は2年の農業の必要性を発信」ことの改選で、須藤会していかねければなら長は3期目となる。

富士重工業(東京都渋谷区、吉永泰之社長)は27日、栃木県佐野市のスバル研究実験センターで、愛好家を集めて初の「スバル・ファンミーティング2016」を開く。3千人規模になる予定。テストコースを特別公開するとともに、開発スタッフによる独自技術解説や意見交換をする。

## スバル車ファン集合

富士重、27日に栃木・佐野

ドライバーが運転する車に乗ってもらい、高速周回路で試乗会を行う。スバル車での来場者はテストコースを隊列走行するパレードランができる。歴史車両の展示や施設見学ツアーも企画している。

同社の広報担当者は「お客さまとの交流を深めていく」と意気込んだ。ミーティングの参加申し